

令和4年度 第2回 富塚西小学校運営協議会 会議録 (要点記録)

- 1 開催日時: 令和4年9月22日(木) 14時30分から16時05分まで
- 2 開催場所: 富塚西小学校 会議室
- 3 出席委員: 安間忠雄、井口隆夫、中村文彦、天野民雄、西村寿洋、高橋睦美、神村浩子、吉川恵美、
- 4 欠席委員: 大石一麿、岩渕千江
- 5 オブザーバー: 富塚協働センター 門奈保典
- 6 学 校: 松山 徹(校長)、鈴木千晴(教頭)、阿部恭大(教務主任)、坂口千佳(CSディレクター)
- 7 教育委員会: 鈴木陽子(教育総務課)
- 8 傍聴者: なし
- 9 協議事項
『学校支援の具体化(課題と支援策)』
 - (1) これまでの実績
 - (2) 課題と具体的な支援策
- 10 会議録作成者 CSディレクター 坂口千佳
- 11 会議記録
司会の神村委員から、委員総数10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

続いて、議長の選出が行われた。

司会から議長を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

・協議事項

テーマ 『学校支援の具体化(課題と支援策)』

(1) これまでの実績

① 教育活動へのボランティア(資料1)

阿部教務主任

「学校の教育活動への支援要望一覧」に記載の赤字が本日までに行っていた支援活動、黒文字が今後予定される支援活動である。その他、日本ボッチャ協会の北澤和寿さんから4年生を対象に講話・ボッチャ体験を行った。また今後は、富塚にお住まいの福島正義さんから5年生を対象に環境についての講演、さらに6年生を対象に、保護者やこの地域の社会で活躍されている方々に講演いただく富塚版キャリア育成授業も予定している。

② とみっこ寺子屋(資料2)

学校支援CD

夏休みに富塚西会館と新屋集会所で2日間ずつ行った。

子供たちは、集中して勉強に取り組んでいた。見守りのボランティアは、励ましの言葉をかけるなど協力的だった。また、態度が心配な児童がみうけられたので、学校と連携を図った。とみっこ寺子屋の認知を高め、参加者が増えるよう冬休みに向けて取り組んでいきたい。

③ コミュニティ・スクール(以下、「CS」と記載。)の成果(資料3)

松山校長

昨年度、活動の見直しをし、CSとPTAには、「変える10年・時代を創る子供たちの支援」

を共通ビジョンとして取り組んでいただくようお願いしている。校長として学校運営をしていくにあたり、CSとPTAが、それぞれの活動の意義を理解し、地域の特色を生かした学校づくりが富西小の中で進んでいることに成果を感じる。

また、驚かされるのは子供たちの変容である。子供たちが保護者や地域の方とつながり、学習を広げ、学習意欲が向上している。意欲的に学ぶ姿勢が育っているのは、これまでのCSやPTAの皆さんの活動の賜物だと感じる。

(2)課題と具体的な支援策

学校支援に関する課題や、支援で感じた事など意見を出し合った。

・読み聞かせを続けていると、低学年は表情豊かで反応が良く、学年が上がる毎に静かに聞く姿勢が出来てくるのが分かる。子供たちの成長を感じる事ができ嬉しい。(吉川委員)

・本の選定は、ボランティアそれぞれが行っている。子供たちが学校の教科書で習っている教材を調べ、同じ作者の作品を選ぶといった工夫をしている熱心な方もいる。今、ボランティアの間で話題なのは、4年生が、黒板いっぱい感謝の言葉や絵を書いて待っていてくれる。それが私達はとても嬉しく、みんな楽しみにしている。(神村委員)

・PTA活動では、昨年のワクサマで工作などのワークショップを行った。子供たちの関心が非常に高く、またやってほしいという意見が出ている。今年のワクサマで行った防災は、消火器訓練、スモーク体験など、子供たちが普段できないことを体験させてあげられた。PTAでは、今後も子供たちに様々な経験をする機会を作ってあげたい。(西村委員)

・自治会としては、学校がやりたいと思っている事があれば、遠慮なく相談して欲しい。我々が協力できることがあれば、喜んで協力したい。(井口委員)

・PTAの問題は、執行部、特に会長、副会長の選任が難しい。コロナ禍で、保護者が顔を合わす機会がなくなり、保護者同士のコミュニケーションが取れない。(西村委員)

・ボランティアに積極的に参加していただく為、お子さんが学校に入りたての時に、1年生のサポートに保護者が入ることはできないか。そこから他のボランティアに繋がっていくのではないかと思う。(吉川委員)

続いて、下記のとおり教育総務課の鈴木陽子氏から協議会の感想をいただいた。

冒頭の会長挨拶の中で、『とみつか』(「と・取り組む力」「み・見つめる力」「つ・繋がる力」「か・叶える力」というキャリア教育で育てたい力を述べて、会員の皆さんと共有していただいた事が、運営協議会として価値が大きい。

読み聞かせは、ボランティア自身が、学校で学んでいる教材に合わせて本の選定をし、子供たちにどんなものを与えるのが良いのか学びながら行っている。ボランティアとして関わるが、学校と一緒に子供を育てているというスタンスで活動してくださっている事が素晴らしい。

自治会の皆様からは力強いお言葉をいただき、今後コーディネーターさんがさらに地域に繋ぎやすくなったのではないかと思う。

・その他連絡事項等

- (1) 自然災害発生及び警報発表・避難情報発令時等に伴う学校の対処 鈴木教頭
下記の2点につき、下記のとおり変更があった旨の報告があった。
・登校前に津波警報が発令された場合は、休校とする。
・午前7時時点で避難情報発令が出ている場合は、休校とする。

(2) 横断歩道の新設、改善要望、改善状況

- ① 新屋三社神社南 天野委員
→横断歩道の設置を要請中である。
- ② 安座下 横断歩道付近 井口委員
→「通行困難」表示、街路灯を設置していただいた。
- ③ 富塚町2775-1付近 松山校長
→「歩行者注意」表示の敷設を要請予定である。

(3) PTA 資源物回収の試験実施

西村委員

9月より資源物回収の試験実施をしている。給食室の前に回収コンテナを設置し、雑紙、新聞紙、段ボールを回収する。保護者だけでなく、地域の方も利用していただきたい。

(4) 10月の参観会

阿部教務主任

10月14日(金)参観会を開催する。2時間目と4時間目に児童の住んでいる地域別に分けて行う。今回も懇談会は中止とする。

・次回開催日時について

教頭から、第3回学校運営協議会は、令和4年12月2日(金)14:30から1階会議室で開催する旨の報告があった。